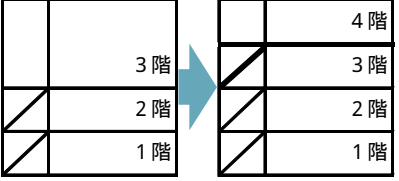
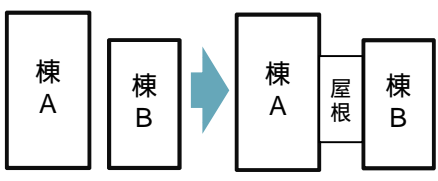
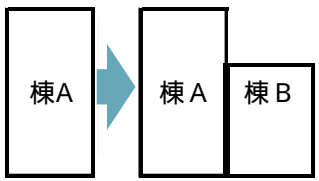
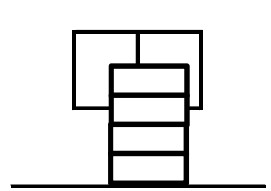

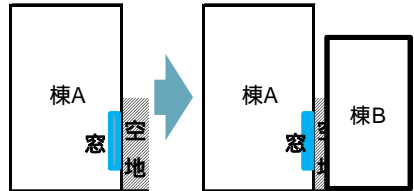
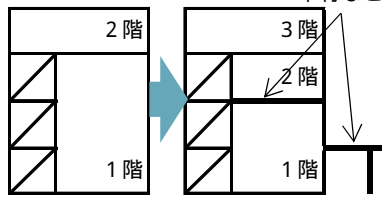
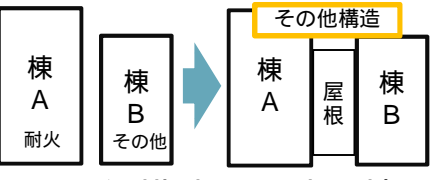



# いつの間にか消防法違反になっていませんか！？

消防用設備等の設置義務は、建物の使用用途や面積、窓や扉の状態など、**建物の現在の状況によって変わります**。また、建物の一部だけが変化した場合でも、建物の全体に設置が必要となることがあります。

特に下記の行為を行うと消防法違反となる可能性が高くなりますが、知らずに工事を行って、消防法違反になってしまった事例がたびたび見られます。

工事实施後に新たに消防用設備を設置するには、余分な費用がかかったり、配管や配線などが露出したりして見映えが悪くなるなどデメリットも多くなります。

要素	ご注意ください行為												
面積の増加	 <p>床又は階の増築</p>	 <p>棟の接続</p>	 <p>増築</p>										
開口部に対する障害	 <p>窓又は扉の前に物を置いたり、壁を作る</p>	 <p>窓に防犯用の柵を設けたり、網入ガラスに変更</p>	 <p>開口部の屋外側の空地の未確保</p>										
耐火・準耐火構造からその他構造(木造)に変化	 <p>木材などで屋根又は床などを増改築</p>	<p>耐火構造 + その他構造 = その他構造</p>  <p>その他構造(木造)棟との接続</p>	<p>いつの間になくなっていませんか？</p> 										
特定一階段	<table border="1" data-bbox="231 1568 454 1825"> <tr><td>事務所</td><td>4階</td></tr> <tr><td>飲食店</td><td>3階</td></tr> <tr><td>事務所</td><td>2階</td></tr> <tr><td>事務所</td><td>1階</td></tr> <tr><td>飲食店 B</td><td>1階</td></tr> </table>	事務所	4階	飲食店	3階	事務所	2階	事務所	1階	飲食店 B	1階	<p>階段が屋内階段1つしかない建物で、地下又は3階以上の階に物品販売店舗、飲食店、福祉施設などの不特定多数のかたが利用する用途が入居</p>	
事務所	4階												
飲食店	3階												
事務所	2階												
事務所	1階												
飲食店 B	1階												

所有、管理又は占有する建物において、これらの行為を行う場合や、新たな事業の開始、テナントの入替え、店内のレイアウト変更などの予定がある場合は、**必ず事前に消防本部予防課までご相談**ください。

【相談先】 川西市消防本部 予防課

川西市火打1丁目15-23 TEL 072-757-9946 (平日9時～17時)